昭和二十一年六月一日 第三種郵便物認可　昭和二十二年九月七日　夕刊　いわき民報　（水曜日）　（二）　第二百六十二號

いわき民報

所在地 福島縣平市田町四八番地 電話平七六番
發行人兼印刷人 千葉好雄
毎日曜日を除く日刊 但し月ケ月一圓十五錢
定價一部一錢

東京 宮古間 定期船寄港指定
月に二往復し乘客をも取扱う

みなと小名濱の修築問題に拍車をかけることゝなつたが右によるとこの七月七日發表した東海汽船の南海丸（二五〇トン）が就航、乘客は三十四名を收容し毎月二回ずつ往復することになつている、こんごは東京へ或は宮古へ、釜石へ釜石へ最適な海の旅も出來るわけでただにみなと小名濱の發展のみでなく、海の福島の威力發揮にも大きな役割を演ずるものとして各方面から非常な期待をかけられている

豫算獲得に猛運動
小名濱修築問題で有志上京

小名濱町修築工事問題が縣會の通過によつて國庫支べんによる明年度より五ケ年計畫の豫算編成に當り地元小名濱町としては予算の獲得に適進すべく七日午前七時半適口町長、小野縣議外漁業會長、町議委員等十名上京、それぞれ關係筋に陳情する筈である

國鐵の美術展

十二日から平驛で國鐵勞組水戸支部では文化部主催で第二回美術展を各地に開催する事に決定、平管內は十二日から三日間平驛會議室に開く

此の展覽會は働く組員の情操を高めるため、組員から募集した力作揃へである

夏に休業
心細い氷會社

小名濱における氷雪の販賣は第二區の松田屋、阿本屋の二軒でやつて居る關係上、つては家庭用の氷雪も相當數量に上り營業用のものは期間に合せて與れないじよう況で地區的に見ても第三區第四區に一ケ所の販賣所を設けたいと地域町民の希望である、たいら製氷小名濱工場だつたものを川崎市役所の經營と移つてから既に五年生產能力から販賣上の機構について關係主任技手に聞く

戰時中川崎市への鮮魚の輸送に氷雪の必要から買收したもので終戰となつては大して必要もない、そこで鮮魚用が第一で、家庭用は第二主義であるが縣の工業組合が承諾すれば生產面で部合つく限りは卸しも出來るが、いまの處製造能力は機械の故障が多く一ケ月は休業しなければならぬと述べて居る、この需要季に休業とは心細く一般町民はこんな事で急患者の發生するこ

みなと小名濱の機能完全に生かさる

みなと小名濱の修築問題に拍車をかけることくこんど完全に魚港としてゞなく商港としての機能が與へられることになつた一海運局では本月末から東京、宮古間の海上輸送を開始、途中小名濱釜石の三港に定期寄港貨物のみか乘客も取扱うこ

響いた列車賃値上げ
自由販賣でも初日は六割減

列車乘車賃の大幅引上げはきのう七日から實施と決まり行列の切符賣も自由賣となつてたちどころに解消したが、初日のたいら驛および交通公社出張所の窓口はまつたく閑散で現行の二倍半値上げには旅行者もちよつとふところが痛む態である、午後四時現在における驛および交通公社の賣れゆきは自由販賣したにもかゝはらず前日にくらべて六割强の減で上り方面東京は驛で往復五枚、交通公社で十五枚ことを得ずときた、では果して何を賣らすのか考へるとき、矛盾を取締り係も感じよう

さつま苗抜き去る
地主の弟が土地明渡しを迫り

小名濱町農地委員會では近く緊急委員會を開いて、大字大原小松保さん（六五）の提訴にかゝる土地問題を審議するが、內容は小松さんは同大字內の丹野良雄さんから畑三反歩を借りて三年來小作をしておりこの程さつま苗を植付けたが去る三日地主丹野さんの弟が兄からこの畑を賣うことになつたからと明渡しを要求、應じないとそ去る三日折角小松さんの植付けた苗を拔き捨てゝそのあとへ自分のさつま苗を植付けたというものである

二十一年度分 報奬物資

平市は近く配給市勸業課では二十一年度產米報奬用物資作業上下服、其の他シヤツ等百四十三點と自轉車タイヤー十八本、チユーブ十八本リヤカータイヤーチユーブ各四本が當いたので近く配給委員會にかけ配給する

勞務行政 婦人講習 二日から三日間市役所會議室で

勞働行政機構とその運營について婦人部の講習會を開催する

宮城清掃 豐間町青年團員五十六名は十日に

豐間町青年團員五十六名は十日午前七時三十二分發列車で宮城清掃奉仕に出發の豫定

勞務關係は 目標突破
主要炭鑛の調査

たいら職業安定所では主要炭鑛の一、四半期勞務充足調査を行つていたが二日現在で◎當磐、目標千三百人に對し千

農地問題 移動相談所開設
縣發する返還問題に絡んで

農業會石城支部では農地ぼう改革に伴い、土地返還問題をめぐる爭いが惹起する爲、同支部では目、農の農地ぼうの趣旨徹底を促す見地から農業會支部坂本主事縣農業會議會主事、其の他係員を招いて、左記日割場所で農地問題移動相談所を開設する事に決定漸次各市町村など巡回周知方を期す事で八日先づ鹿島校で開いた

◇九日草野小學校◇十日泉同◇十一日植田同◇十二日田人同◇十四日平署會議室

軟式野球
全日本 濱通り豫選 軟式野球大會、濱通り地區大會は十九、二十日の兩日平商、平工兩球場で開催する

學校を騙る

警を通じ二萬円相馬郡上眞野村大字小山田、

工場名變更

この度都合に依り東北硝子馬目工場を東洋アンプル工場と名稱を變更致しました、今後共宜しく御支援のほどお願ひ致します

舊名稱 東北硝子馬目工場
新名稱 東洋アンプル工場
平市五丁目七（電話九八七番）
工場長 馬目 精
總務部長 柳井好文

いわき寸言

◇料飲店は休業だが、特殊料理店は認める從符婦も認めるたゞし料理や飲ものは出すことを得ずときた、では果して何を賣らすのか
◇特殊料亭では何を賣るべきか考へるとき、矛盾を取締り係も感じよう
◇矛盾だらけが社會であり、人生とあるといへばそれまでのこと、だが解せぬことおびただし
◇公然と春を賣るを當局が認めるとなると妙なことになりますが……さて御同答はど

九日一日限 民衆劇場

ヒル一時 ヨル五時
責任 鈴重興行社

農漁村の實態調査

八月中郡下一齊に施行

當局の指定に圖り石城地方事務では郡下各市町村の農家および水産業者を對象に八月一日から三十一日まで一齊に夏期基本調査をおこなふことになつた、この基本調査の重點は農業の合理化と漁業の振興を目的に、左記のように廣範の圍調査を行ふこの調査に依つて各市町村の供出や資材配給など兩般に影響する重大問題なので同事務所では愼重を期し各町村の水産調査員、統計主任を集めて、左記日割で調査事務打合會を開く

△農業調査

一、農家準農家別　二、農家人口　三、過去一年間に雇入れた延人員數　四、飼養牛馬頭數　五、所有農事用農機具台數　六、經營土地面積　七、貸付耕地面積　八、作付延面積には栽培現在面積　九、農業收入の種類　十、專業兼別　十一、兼業の種類　十二、農業の形態　十三、自小作別　十四、貸付耕地面積廣狹別　十五、經營耕地面積廣狹別　十六、馬飼養頭數別　十七、牛飼養頭數別　十八、ラヂオ　十九、增加農家　二十、經營耕地增減面積

△水産業調査

一、經營形態　二、水産業の種類　三、專業兼業別　四、漁船　五、水産業從事者　六、借業形態　七、漁獲數量　八、經營體に所屬している所帶數　九、增加經營體

△打合せ日程

▲十七日、植田小學校　十八日、小名濱▲十九日湯本町役場▲二十日上遠野小學校▲二十一日平市役所▲二十二日永戸村渡戸小學校

馬鈴薯も操作悪く

心細い配給

平市は十五日以後不良か

食糧營團平出張所では七月の主食配給計がくを樹立、五日分宛のお米と放出食糧を除いてはじやがいも依存によることにしたが、惡天候と輸送難のためじやがいもの操作も思うようにゆかず、現在のところでは十五日以後はお先眞つ暗と云うじよう態に立ちいたつている、七日現在の平市の遲配は二日平均だが、月末までには十日以上の遲配は免れない模樣

食營の話

頼みのじやがいもも少しは供出されているが、まだ割當も決まらない、じやがいもこん月は十日以上の遲配は免れない、來月になれば麥の操作でいくぶんか遲配は解消できるとおもう

新繭價反對

郡下の養蠶家騷ぐ

政府は目下出廻り中の春繭の價格を一、八九倍に大幅引上げ二千六百掛と決定したが、郡下千八百の養蠶家はあくまで三千掛要求に雄叫びをあげている

新繭價二千六百掛だと糸匁平均十四匁と見て一貫匁の繭價は三百六十四円となるが、これでは他物價にくらべ問題にならないと云うわけ

炭礦住宅促進協議

東部石炭鑛業會では第一、四半期炭鑛住宅建築促進のため十日午前十時から湯本町自治會館に炭鑛住宅促進協議會を開き、資材の確保其の他につき協議する

走り南瓜

何と百匁十円相場

かぼちやのはしりが神谷村から市内にボツボツお目見得している値段は百匁十円一貫匁九十円見當の開値で主食どこ吹く風と堂々市内を行進している

伏見氏優勝

平將棋大會盛會

平將棋碁業會、主催七月例會は七月六日八時より市内五丁目將棋會所で開かれ伏見茂初段、伏見壽初段の熱戰を始め盛會であつた成績左の通り

優勝　伏見壽、初段
二等　吉畑定治郎、三級
三等　星　源吾、三級
四等　松崎吉三郎、九級

これは何と珍現象

…★失業者は逆に減る一方★…

平職業安定所では六月中に於ける縣下の失業者數を調査していたが去る三十日現在で男四千九百十名女九百九十四名計五千九百名で、日に增し失業者の數が激增するものと憂慮されているにも拘らず四、五月に比較すると一ヶ月に百五六十名の減となつて居りこの分で行けば何んとか就職難は緩和されるのではないかと予想されている、四月以降の失業人員は左の通り

◆四月男五、二八四女一、一三八◆五月男五、〇〇〇女一、〇二一◆六月男四、九一〇女九九四

井口靜波とその來る丸音

きよう民劇で

歌謠曲界の明星コロンビア專屬音丸とキング專屬、東京漫談浪曲學校長井口靜波とその樂團一行はたいら市鈴重興行部の責任で九日晝夜二回民衆劇場で公演する晝間は駒本根ちゆう敬氏の

賞　石井政義
賞　松川甲子末
賞　藤原一良

B組

一等　淺野清藏、六級
二等　中野　一、六級
三等　江尻給一、六級
四等　石川　巴、八級

ジヤガイモ供出順調

平市は前年度分突破か

市のジヤガイモ供出は既報の如く優秀な成績を示しているが六日現在で實に一萬三千九百二十五貫と云ふじよう況で昨年度の割當二萬八千余貫に比し、本年度もこの分で行けば割當目標突破は確實と豫想され大鼓判を捺している

ジヤガイモ郡部供出

現在で一萬余俵

郡下の新ジヤガ芋供出は日を追つて順調になつて來たが十二、三日ごろ本割當の決定とゝもに供出も軌道に乘るものとみられている、六日現在の供出數量は一萬千百九十四俵

不屈き極る買出し屋

草野驛で捕へる

平署では買出し部隊の一掃を期し、四月以來引續き例車の取締りを強化してゐるが、五日午前零時二十分發上り二〇二列車に張り込んでいたところ、買出し部隊は此の情報を知り草野驛に下車、風を喰つて逃れやうとしたが非常線の警官が駈けつけ現行犯七名檢擧何れも白米運搬の惡質者で檢擧された

旅人奉仕

交通公社の試み

旅行者にサービス運動を展開している交通公社平出張所ではこんど

▲係員の態度について不滿の點▲驛の窓口にくらべて不便の點▲定期券發賣方ほうについて

等々一般の意見を聽取することになり呼びかけている、宛先は交通公社平出張所内か市内の旅の聲投書箱

スポーツ

◎鑛業會25—3稅務所

東部石炭鑛業會對平稅務所の野球試會は五日午後一時から平商グランドで開催されたが二十五對三で鑛業會勝つ

◎安定所13—10地方事務所

平職業安定所對石城地方事務所の野球試會は五日午後一時から平第二國民校で開かれたが、十三A對十で安定所が勝つた

常連婦人部

日鑛常連婦人部の結成準備會は十四日午前十時から市役所會議室に開き、役員の選任、其の他具體的計がく等につき種々協議する

縣條會改正説明會開く

縣では十一日午前九時から平市公會堂日本間に縣條例改正にもとづく説明會を開く

これは強者

本籍、江名町大字長崎住所不定、前料三犯、無職高久松藏（二六）去る二日湯本町大瀧旅館から現金一萬四千を手始めに内郷町伊は藤敬郎宅から衣類五點並に湯本町吹屋鈴木智之助宅から十七點を盜み遊興にふけつていた處不審訊問により五日平署へ

二人組窃盜

好間村大字北好間前科三犯、長谷川安男（四三）同村無職杉浦健吉（四一）は共謀し去日二十五日同村澤小屋味そ讓造業高木榮さん方から味そ四十五貫とリヤカー二台を盜んだこと發覺七日平署に檢擧

祝いわき民報社々屋落成

石城郡四倉町
有限會社四倉造船所
社長　長谷川周一郎

お詫び…六日附四面廣告中長谷川酉次郎とあつたのは本社の誤植に付訂正します